

茨城大学大学院理工学研究科理学野生物科学領域
教員公募要項

1. 職名・人数：助教（テニュアトラック） 1名
2. 所属：大学院理工学研究科理学野 生物科学領域
3. 担当予定の主な授業科目（2019年度から）：
理学部：
分子生物学Ⅰの講義、生理・生化学実験（分担）、卒業研究*、生物科学演習* 等。（*は2020年度から担当）
以上の理学部 専門科目の概要は、大学ホームページに掲載のシラバス
(<https://idc.ibaraki.ac.jp/portal/Public/Syllabus/SearchMain.aspx>)を参照ください。
理工学研究科（大学院担当資格取得後すみやかに）：
博士前期課程理学専攻生物学コースにおける授業科目。また、量子線科学専攻環境放射線科学コースの講義の一部を担当。
全学教育機構：基盤教育科目等を担当いただくことがあります。
4. 研究分野：細胞レベルの生命現象を扱う分子生物学
※前任者の設置した設備を活用して研究を進める方を求めています。具体的な設備については「その他（3）」をご覧ください。
5. 求める人材：
 - (1) 独立して独創的な研究を行う方
 - (2) 人格的にも優れ、積極的に学生を指導する若手教員
 - (3) 理学部理学科の教育に積極的に関与する方
 - (4) 博士前期課程においては、主に理学専攻生物学コースの教育を担当し、大学院生の研究指導を通じて教育研究の発展に寄与する方
 - (5) 着任後は水戸市もしくは近隣市町村に居住できる方
6. 応募資格：
以下の条件をすべて満たしていること
 - (1) 着任時まで博士の学位(外国において博士に相当する学位、PhD等を含む)を有する
 - (2) 上記の主な担当予定授業科目を担当できる知識・技能を有する
 - (3) 2021年度までに理工学研究科博士前期課程の研究指導教員の資格を取得可能な研究業績を有する(資格取得のおおよその基準は、査読付学術誌への発表論文10編以上)
 - (4) 国立大学法人茨城大学就業規則第4条の2 [欠格事項] に該当しない
本学就業規則は、以下のURLを参照
<http://houki.admb.ibaraki.ac.jp/act/frame/frame110000024.htm>
 - (5) 2020年3月31日時点で40歳未満の者
※文部科学省「平成29年度国立大学改革強化推進補助金(国立大学若手人材支援事業)」事業のため、雇用対策法施行規則第1条の3第1項例外事由第3号二に該当、同事業の年齢制約に基づき、応募条件を設定しています。詳細は、本学人事労務課までお問い合わせください。(TEL:029-228-8013)
7. 任期：2019年9月1日～2024年8月31日（テニュアトラック）
 - ①「2019年9月1日～2020年3月31日 教育研究振興教員（任期付・年俸制）」
※この期間は、テニュアトラック期間に含まれます。
 - ②「2020年4月1日～2024年8月31日（任期付・新年俸制）」
※試用期間については、別紙のとおり

任期の定めのないテニュアになるためには、雇用後5年以内にテニュア獲得審査に合格する必要があります。

テニュア獲得審査の基準は、(1)年俸制業績評価における4つの項目の評価がいずれも1.0

以上であること、(2)テニュアトラック期間中、査読付き学術誌に筆頭著者または責任著者として1編以上の論文を発表(掲載決定を含む)していることです。年俸制業績評価の基準は以下のURLを参照下さい。

<http://houki.admb.ibaraki.ac.jp/act/frame/frame110000977.htm>

8. 待遇・賃金等

①「2019年9月1日～2020年3月31日 教育研究振興教員(任期付・年俸制)」

※国立大学法人茨城大学教育研究振興教員等就業規則及び国立大学法人茨城大学教職員賃金規定によります。

②「2020年4月1日～2024年8月31日(任期付・新年俸制)」

※本学において新たな年俸制を検討中で、2019年度中に新年俸制を整備予定です。

※国立大学法人茨城大学就業規則、国立大学法人茨城大学教員のテニュアトラック制に関する規程によります。

※待遇について詳細は別紙のとおり

9. 採用予定日：2019年9月1日

10. 勤務地：茨城大学水戸キャンパス(茨城県水戸市文京2-1-1)

11. 提出書類等：

(1) 履歴書(写真貼付)

(2) 研究業績リスト

「1. 著書」、「2. 原著論文」、「3. 総説」、「4. その他」に分け、それぞれ通し番号を付して全著者、タイトル、書誌情報を記載。査読の有無を明記する。

(3) 主要論文の別刷：3編以内で、各一部。コピーも可。

(4) これまでの研究成果の概要(第一著者になった論文を中心に主体的に研究した点を記述する)および着任後の教育・研究に対する抱負(合わせて2,000字程度)

(5) 教育実績および学会・社会活動のリスト

(6) 外部資金(科学研究費など)の獲得状況と受賞歴のリスト

(7) 応募者の研究実績、人物について照会できる方2名の氏名と連絡先(所属、電話番号、電子メールアドレス 国内外を問わない)

(8) 返信先の郵便番号・住所・氏名を明記した長形3号封筒(採否の結果の連絡に使用、切手は不要)

※封筒の表に「テニュアトラック助教応募書類在中」と朱書し、簡易書留等で郵送してください。応募書類は返却いたしません。

12. 書類送付先：

〒310-8512 水戸市文京2-1-1

茨城大学理学部 山村 靖夫

問い合わせ先：

茨城大学理学部 山村 靖夫

E-mail: yasuo.yamamura.sci@vc.ibaraki.ac.jp

※@は半角に置き換えてください。

13. 応募締め切り：2019年6月3日(必着)

14. 選考方法：

第一次選考 書類審査

第二次選考 第一次選考通過者を対象としたセミナー、分子生物学の模擬授業、および面接(交通費の支給はありません)

15. その他：

- (1) 教員公募に関連して提供された個人情報は、選考の目的に限って利用し、選考終了後は、選考を通過した方の個人情報を除き、すべての個人情報を責任をもって破棄いたします。
- (2) 男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、本学では女性の積極的な応募を歓迎します。業績等の評価が同等と認められた場合には、女性を優先して採用します。
- (3) 前任者の購入した備品（倒立型蛍光顕微鏡（オリンパスIX83）、顕微鏡用デジタルカメラ、サーマルサイクラー、卓上型人工気象器、微量高速冷却遠心機、薬用保冷庫）を利用して研究・教育を進めていただくこととなります。この他に、クリーンベンチ等も活用いただけます。
- (4) 採用後は独立して研究室を運営し、研究・教育にあたってください。

公募要項詳細

1. 試用期間

採用日より6ヶ月

※国立大学法人茨城大学就業規則（以下、就業規則）第8条によります。

2. 待遇

就業時間

専門業務型裁量労働制：みなし労働時間（1日7時間45分）

始業・終業時間は、労働者の決定に委ねる

休憩時間：取得時刻と時間配分に関しては労働者の裁量により変更できるものとする。

所定時間外労働：有り

休日労働：有り

休日：土曜日及び日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、12月29日～

翌年1月3日※就業規則第29条によります。

社会保険：健康保険、労災保険、厚生年金保険

（2020年4月1日からは文部科学省共済に加入）

雇用保険：有り

休暇：

年次有給休暇、ワークライフバランス休暇、忌引休暇、産前・産後休暇、配偶者出産休暇 ほか

3. 募集者の氏名（職業安定法に基づく表示）

国立大学法人茨城大学 学長 三村 信男

参考：茨城大学規則集

<http://houki.admb.ibaraki.ac.jp/>

関連する規則は下記のとおりです。

国立大学法人茨城大学就業規則

国立大学法人茨城大学教育研究振興教員等就業規程

国立大学法人茨城大学教職員賃金規程

国立大学法人茨城大学教職員退職金規程